



さあ、春です・・・

## 書きそんじハガキで世界をすくおう



日本ユネスコ協会QRコード

### 鈴原小学校はユネスコ世界寺子屋運動を支援します

▶貧困や差別、紛争の拡大、環境破壊など、世界はさまざまな問題を抱えています。▶今日を生きるための食糧や医療などの緊急支援はもちろん大切です。▶しかしこうした問題を根本から解決するためには、貧困の連鎖を断ち切るための支援や平和や文化を愛する心を育むための地道な活動こそが必要です。▶未来を生きる自立した力をつくるもの。それが教育です。

世界には、貧困や紛争、学校が近くにいるなど、さまざまな理由で学校に行けない子ども（6～14歳）が約1億2100万人（うち初等教育では約5900万人）、さらに教育を受ける機会がないまま大人になったために、文字の読み書きができない人が約7億7300万人（世界の15歳以上の7人に1人）います。（UNESCO Institute for Statistics）

世界寺子屋運動は、基本的人権として誰もが教育の機会を得て、貧困のサイクルを断ち切り自ら考えて行動を起こしていけるように、1989年から活動を続けています。



校長室前のこのBoxに入れてね

#### 世界の子供たちのために寄付を集めます

- 1 期間 2月20日（月）から3月9日（木）
- 2 方法 校長室前の寄付受付ボックスに入れてください
- 3 寄付の対象 ①書き損じハガキ ②未使用切手（古くても可）  
③未使用のプリペイドカードなど

### 寄付された14枚の書きそんじハガキで、カンボジアの1人の子供が、1か月間学校へ行けます。

#### 01. 書きそんじハガキ

「住所を書き間違えてしまった」、「古くて使えなくなってしまった」など、さまざまな理由で投函されていない未使用ハガキが寄付に代わります。例えば、63円の書きそんじハガキは、58円の寄付に。14枚の書きそんじハガキで、カンボジアでは1人がひと月学校に通えます。

#### 02. 未使用の切手やハガキ

書きそんじたハガキを郵便局に持って行き、交換した切手はもちろん、使わずに本棚や引き出しに眠っている切手、記念切手、昔集めていた切手帳など、「未使用の切手」や「出せずにしまっている年賀はがき」が寄付に代わります。

#### 03. 商品券・図書券・プリペイドカードなどの金券

商品としていただいたものの使わずにとってある商品券、図書券や図書カードをはじめ、収入印紙、ビール券、おこめ券、旅行券、未使用QUOカード、未使用テレホンカード、その他の商品券株主優待券、収入印紙などの金券が寄付に代わります。  
※使用済み、使用途中のカードはお受けできません。  
※使用期限が近いものはお受けできない場合がございます。